

200/300 シリーズをオーバーロードするリンク層は Discovery Protocol (CDP) (LLDP) スイッチを管理しました

目標

リンク層が Discovery Protocol (CDP) (LLDP) 他の接続装置にデバイスについての情報をアドバタイズするのに使用されています。 オプション情報は Type Length Value (TLV) の形で LLDP パケットによって送信することができます。 含んでほしいければ詳細により多くの追加する TLVs。 LLDP 情報はプロトコル データ ユニット (PDU) で送信されます。 情報が送信されること各インターフェイスに処理できる PDU の最大サイズがあります。 たくさんの情報が LLDP パケットに含まれている場合、最大 PDU サイズを超過できます。 これは LLDP 過負荷として知られています。 この記事は 200/300 シリーズによって管理されるスイッチのページを過剰にする LLDP で表示する 情報を説明します。

適当なデバイス

- SF/SG 200 および SF/SG 300 シリーズによって管理されるスイッチ

[Software Version]

- 1.3.0.62

LLDP 過負荷 詳細を表示して下さい

ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインは > ディスカバリー LLDP > LLDP オーバーロード 『管理』 を選択し。 ページを過剰にする LLDP は開きます:

LLDP Overloading					
LLDP Overloading Table					
	Interface	Total (Bytes)	Left to Send (Bytes)	Status	
<input type="radio"/>	GE1	35	1462	Not Overloading	
<input type="radio"/>	GE2	35	1462	Not Overloading	
<input type="radio"/>	GE3	35	1462	Not Overloading	
<input type="radio"/>	GE4	35	1462	Not Overloading	
<input type="radio"/>	GE5	35	1462	Not Overloading	

このページ表示各ポートのための次のフィールド:

- interface — ポート識別子を表示する。
- 合計 (バイト) — パケットで普通送信される LLDP 情報のバイトの総数。
- 送信 するべき左 (バイト) — またパケットの LLDP 情報を送信できる利用可能なバイトの総数。

- status — TLVs のステータスを提供します。

<input type="radio"/>	GE24	36	1461	Not Overloading
<input type="radio"/>	GE25	36	1461	Not Overloading
<input checked="" type="radio"/>	GE26	36	1461	Not Overloading
<input type="radio"/>	GE27	36	1461	Not Overloading
<input type="radio"/>	GE28	36	1461	Not Overloading
<input type="button" value="Details..."/>		<input type="button" value="Refresh"/>		

ステップ 2. インターフェイスを選択し、ポートのためのオーバーロード詳細を表示するために『Details』をクリックして下さい。Details ウィンドウを過剰にする LLDP は次の情報が現われ、含まれています。

Interface:	Port	GE26
LLDP Mandatory TLVs		
Size (Bytes):		22
Status:		Transmitted
LLDP MED Capabilities		
Size (Bytes):		
Status:		
LLDP MED Location		
Size (Bytes):		
Status:		
LLDP MED Network Policy		
Size (Bytes):		
Status:		
LLDP MED Extended Power via MDI		
Size (Bytes):		
Status:		
802.3 TLVs		
Size (Bytes):		
Status:		
LLDP Optional TLVs		
Size (Bytes):		6
Status:		Transmitted
LLDP MED Inventory		
Size (Bytes):		
Status:		
Total		
Total (Bytes):		36
Left to Send (Bytes):		1461
Close		

- LLDP 必須 TLVs — LLDP によって送信される 基本情報が含まれている 3 つの必須 Type-Length-Value (TLV) があります。
 - サイズ (バイト) — 必須 TLVs を送信 するのに必要とされるバイト数。
 - TLVs の必須グループが送信されるか、または過剰になったら status — ディスプレイ
- LLDP MED capabilities — リンク層 Discovery Protocol (CDP) メディア エンドポイント

ディスカバリ (LLDP MED) は音声およびビデオアプリケーションに頻繁に使用されるその他の情報を提供する LLDP へ付加です。LLDP MED 機能はメディア エンドポイントが機能接続装置がサポートするものを検出するようにします。

-サイズ (バイト) — 総 LLDP MED 機能パケット バイトサイズ。

-機能パケットが送信されるか、または過剰になったら status — デisplay。

• LLDP MED location — A スイッチはデバイスが取り付けられる物理アドレスのようなエンドポイント デバイスにローカルな情報を提供できます。

-サイズ (バイト) — 総 LLDP MED 位置パケット バイトサイズ。

-位置パケットが送信されるか、または過剰になったら status — デisplay。

• LLDP MED ネットワーク ポリシー — スイッチおよびエンドポイント デバイスが両方そのポートの特定のアプリケーションのために VLAN 構成および関連するレイヤ2 およびレイヤ3 属性をアドバタイズするようにします。

-サイズ (バイト) — 総 LLDP MED ネットワーク ポリシー パケット バイトサイズ。

-ネットワーク ポリシー パケットが送信されるか、または過剰になったら status — デisplay。

• MDI による LLDP MED によって拡張される電源—ポートが利用可能な MDI によって拡張電源についての情報をアドバタイズするようにします。

-サイズ (バイト) — 総 LLDP MED は MDI パケット バイトサイズによって電源を拡張しました。

-MDI パケットによる拡張電力が送信されるか、または過剰になったら status — デisplay。

• 802.3 TLVs — イーサネット LAN についての情報が含まれて下さい。

-サイズ (バイト) — 総 LLDP MED 802.3 パケット バイトサイズ。

-802.3 TLVs が送信されるか、または過剰になったら status — デisplay。

• LLDP オプションの TLVs — 必須ではない LLDP MED TLV。

-サイズ (バイト) — 総 LLDP MED オプションの TLVs パケット バイトサイズ。

-MDI パケットによる LLDP MED によって拡張された電力が送信されるか、またはそれが過剰になったら status —。

• LLDP MED コンポーネント—エンドポイントがスイッチにそれ自身についてのインベントリ情報を送信 するようにします。

-サイズ (バイト) — 総 LLDP MED コンポーネント TLVs パケット バイトサイズ。

-TLVs の必須グループが送信されるか、または過剰になったら status — デisplay。

• 合計 (バイト) — LLDP 情報が含まれている各パケットのバイトの総数。

• 送信 するべき左 (バイト) — LLDP 情報が含まれている場合がある各パケットの利用可

能なバイトの総数。

ステップ 3.の近くで閉じます *Details* ウィンドウを過剰にする *LLDP* をクリックして下さい。